

最近の報道発表 (令和6年5月21日~令和6年6月20日)

<救急企画室>

6.6.7	「令和6年度 救急業務のあり方に関する検討会」の発 足及び開催	近年の教急自動車による教急出動件数を見ると、高齢化の進展等を背景として教急需要は増加しており、令和5年中においては、約764万件(速報値)と前年比で増加するとともに、集計開始以来、最多となり、個々の救急活動における負担は増大している現状がうかがえます。今後も、高齢化の進展、気候変動、感染症の流行等を背景として、教急需要は増加するとともに、国民の救急業務に求めるニーズは多様化することが見込まれます。このような状況の中で、救急業務を取り巻く諸課題への対応策を十分に検討し、救急業務を安定的かつ持続的に提供しながら、救命率の向上を図るために必要となる取組を実施することが求められています。今年度の検討会では、救急業務の円滑な実施と質の向上や、救急車の適時・適切な利用(適正利用)を推進するために「マイナンバーカードを活用した救急業務(マイナ救急)の全国展開に係る検討」及び「増加する救急需要への対策に関する検討」を行います。
6.6.10	マイナ救急実証事業の今後のスケジュール	消防庁では、救急隊がマイナ保険証を活用して、傷病者情報を正確かつ早期に把握することにより、救急活動の 迅速化・円滑化を図る取組(マイナ救急)の全国展開を進めています。 令和6年5月23日から、全国の67消防本部、合計660隊の救急隊における実証事業を順次開始しておりますが、 今後のスケジュールが決まりましたので、お知らせします。
6.6.12	全国消防イメージキャラクター「消太」を活用した熱中 症予防広報の実施	本日6月12日(水)より、全国消防イメージキャラクター「消太」を活用した熱中症予防啓発をテーマとするポスターを、消防庁ホームページにて公開するとともに、全国の消防本部へこのポスターを配布し、熱中症予防啓発の強化に取り組むよう呼びかけます。

<予防課>

	6.5.23	第8回予防業務優良事例表彰の受賞団体の決定	消防庁では、各消防本部の予防業務(危険物に関する業務も含む。)の取組のうち他団体の模範となる優れたものについて表彰し、広く全国に紹介することにより、予防行政の意義や重要性を広く周知し予防部門のモチベーション向上を図るとともに、各消防本部の業務改善に資することを目的とする「予防業務優良事例表彰」を平成28年度に創設しました。この度、令和5年1月1日から12月31日までの間に各消防本部で力を入れた取組として応募があったものについて、予防業務優良事例表彰選考会議(委員長:小林恭一東京理科大学総合研究院火災科学研究所教授)において審査を行った結果、「第8回予防業務優良事例表彰」の受賞団体を決定いたしました。受賞団体の決定に伴い、5月30日(木)に表彰式を開催します。	
	6.6.18	「 <u>令和6年度 予防行政のあり方に関する検討会」の開</u> 催	「令和 6 年度 予防行政のあり方に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。	
			近年普及が進んでいる可搬式サウナ等について、その特性に応じた安全基準となるよう「可搬式サウナ等の特性 に応じた防火安全対策に関する検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。	

<危険物保安室>

6.5.24	「令和6年度危険物安全週間」の実施及び消防庁長官賞 の表彰	令和6年6月2日(日)から6月8日(土)まで「令和6年度危険物安全週間」を実施し、消防庁長官賞の表彰 を行います。		
6.5.27	<u>危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令(案)</u> 等に対する 意見公募	(案) 消防庁は、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令(案)等について、令和6年5月28日(火)から令和6年6月26日(水)までの間、意見を公募します。		
6.5.27	「令和 5 年中の危険物に係る事故の概要」の公表 表します。			
6.5.31	<u>危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令(案)</u> に対する意見公募の結果及び改正省令の公布	消防庁は、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令(案)の内容について、令和6年3月28日から令和6年4月26日までの間、国民の皆様から広く意見を公募したところ、1件の意見の提出がありました。この結果を踏まえて、本日、「危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令」を公布しましたのでお知らせします。		
6.6.3	「 <u>水素等のGX新技術に係る危険物規制に関する検討会」の開催</u>	2050 年カーボンニュートラルの実現に向けて、消防庁では、水素等の GX 新技術に関連する危険物規制について、安全の確保を前提にした合理的な技術基準等のあり方を検討することを目的に「水素等の GX 新技術に係る危険物規制に関する検討会」を開催することとしました。		
6.6.17	「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全 に関する調査検討会」の開催	屋外貯蔵タンクの点検作業のスマート化に資するため、「新技術を活用した屋外貯蔵タンクの効果的な予防保全 に関する調査検討会」を開催することとしましたのでお知らせします。 本検討会は、タンク底部の溶接部検査に新技術(渦電流探傷試験)を活用することについて調査検討を行います。		

<特殊災害室>

6.5.27	「令和5年中の石油コンビナート等特別防災区域の特定 事業所における事故概要」の公表	消防庁では、毎年、石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所における事故の概要を取りまとめています 今般、令和5年中の事故概要を取りまとめたので公表します。	
6.6.20	石油コンビナート等における特定防災施設等及び防災組 織等に関する省令の一部を改正する省令(案)に対する 意見公募	消防庁は、石油コンビナート等における特定防災施設等及び防災組織等に関する省令の一部を改正する省令 (案)について、令和6年6月21日(金)から令和6年7月22日(月)までの間、意見を公募します。	

<防災課>

6.6.3	市区長を対象とした「全国防災・危機管理トップセミ ナー」の開催	(書時には、短期間のうちに膨大な業務に対応・処理することが求められ、市区長はリーダーシップを十分発揮し、的確な災害危機対応を行う必要があります。 のため、市区長の危機管理意識の一層の向上を図り、市区の災害対応力の向上等につながるよう、全国の市区長を対象とした「全国防災・危機管理トップセミナー」を開催します。	
6.6.13	<u>令和6年6月20日に緊急地震速報の訓練を実施します</u>	緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには日頃からの訓練が重要です。 6月20日に、国の機関、都道府県、市区町村が連携し、下記のとおり全国的な緊急地震速報の訓練を実施します。	

<地域防災室>

	令和6年能登半島地震に係る 防災功労者消防庁長官表	令和 6 年能登半島地震に係る防災功労者消防庁長官表彰の受賞団体を次のとおり決定しましたので、お知らせし	
6.5.24	<u> </u>	ます。	
	<u> </u>	★ なお、表彰式は令和6年5月 31 日(金)に開催します。	



最近の通知(令和6年5月21日~令和6年6月20日)

発番号	日付	あて先	発信者	標題	
消防危第155号	物 令和6年5月27日		消防庁危険物保安室長	令和5年中の都道府県別の危険物に係る事故の発生状況等について(通知)	
消防国第58号 消防運第46号	令和6年5月27日	各都道府県国民保護担当部局長	消防庁国民保護・防災部 国民保護室長 国民保護運用室長	弾道ミサイル発射に係る情報伝達について	
中防消第5号	令和6年5月28日	関係都道府県防災会議会長	中央防災会議会長 (内閣総理大臣) 岸 田 文 雄	梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について	
消防予第266号 消防危第162号	令和6年5月28日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長 消防庁危険物保安室長	豪雨等災害の事前及び発生時における防火安全上の留意事項について	
<u>消防危第151号</u>	令和6年5月31日	各都道府県知事 各指定都市市長	消防庁次長	危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令の公布について	
消防危第170号	令 和6年5月31日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁危険物保安室長	危険物の規制に関する規則の一部改正に伴う危険物の流出を防止する措置の運 用について	
事務連絡	令和6年6月10日	各都道府県消防防災主管課 東京消防庁・政令指定都市消防本部	消防庁予防課	蛍光ランプ交換に関する安全啓発リーフレットの送付について	
事務連絡	令和6年6月10日	各都道府県消防防災主管課 東京消防庁・各指定都市消防本部	消防庁予防課	文化財の防火対策等に係る文化財部局との連携について	

広報テーマ

7 月		8 月		
① 火遊び・花火による火災の防止 ② 石油コンビナート災害の防止 ③ 台風に対する備え ④ 全国防災・危機管理トップセミナー ⑤ 住民自らによる災害への備え	予防課 特殊災害室 防災課 防災課 地域防災室	① 電気機器等の安全な取扱い ② 危険物施設等における事故防止 ③ 火山災害に対する備え ④ 防災訓練への参加の呼び掛け	予防課 危険物保安室 防災課 防災課	